

お知らせ

嶺南企業の新技術・新製品開発への支援を開始します

～平成29年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」(2次募集分) 交付決定～

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進するエネルギー研究開発拠点化計画(「産業の創出・育成」)の一環として、平成18年度から「嶺南地域新産業創出モデル事業(補助金)」を実施しています。

この事業は、原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野(地域特産品と称される農産物や鉱工業品関連)、環境分野(省エネ、リサイクル関連)において、嶺南地域に事業所を有する企業(以下「嶺南企業」という)等が行う新技術・新製品の開発を支援し、嶺南地域において新たな産業の創出・育成を図るものです。

本年度2次募集分は、3件(基礎研究枠0件、実用化研究枠3件)の応募があり、審査の結果、下記の3件を採択し、補助金の交付を決定しましたので、お知らせします。

記

【実用化研究枠】

事業者名[所在地] (○:代表企業、下線:嶺南企業)	テーマ	概要
<u>植田工業(株)</u> [若狭町]	多機能を備えた大気腐食モニタリング微小電流計測記録装置実現に向けた研究	数か所に設置した大気腐食モニタリングセンサーから収集したデータを遠隔監視するため、ロガーにデータ転送通信機能を付加するとともに、腐食に応じた判定基準を利用者が任意に設定できるような解析ソフトを開発する。
<u>(株)日盛興産</u> [高浜町]	自動洗浄機能を付加した安価な新型雨水貯留タンクの開発	東日本大震災等の断水に伴う水不足の解決を図るため、集めた雨水を使ってタンク内で水流の渦を発生させ、流入したゴミをオーバーフロー水と共に流し去ることで、日常水としての水質を維持する技術を開発する。
<u>若狭技研工業(株)</u> [高浜町]	原子炉格納容器内で使用する塗装用塗料のSA時健全性確認試験の研究開発	重大事故(SA)時のような過酷な状況下であっても、原子炉格納容器(CV)内の塗料の性能が維持できていることを確認するため、SA時の温度条件や圧力条件を任意に設定できる試験装置(試作機)を開発する。

(掲載は代表企業五十音順)

(参 考) 平成 29 年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」(2 次募集分) の概要

補助事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業の展開を目指す以下の企業 ・ 嶺南地域に事業所を有する企業 ・ 嶺南地域に事業所を有する企業を含むグループ	【基礎研究枠】 技術シーズの実用可能性を探索するための調査および基礎的な実験	補助対象経費の 2/3 200 万円/年	平成 29 年 7 月 28 日 ～ 平成 29 年 8 月 28 日
	【実用化研究枠】 実用化に向けた試作品・試作機等の開発および販路開拓	補助対象経費の 2/3 600 万円/年	

【お問い合わせ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 柏木、安井、松ヶ谷
TEL : 0770-24-7276 (直通)